

KWF 取り下げ機能(V1R9→V1R10)の設定手順

【機能説明】

申請者が進行中のワークフローを取り下げできます。

【設定概要】

注意:必ず下記の順番で作業を行ってください。

アプリ名	設定概要
1. KWF処理履歴	(1)「処理結果」(ドロップダウン)に選択肢を追加
2. KWFフォーム定義	(1)ラベル(説明文)と「取下げ」(チェックボックスフィールド)を追加
3. KWFワークフロー	(1)システム使用欄に「_取下げ」(チェックボックスフィールド)を追加
	(2)「フォームID」(ルックアップ)の「他のフィールドのコピー」に「_取下げ」を追加
	(3)「申請状態」(ドロップダウン)に選択肢を追加
	(4)サブテーブルの「承認Step状態」(ドロップダウン)に選択肢を追加

【設定詳細】

1. KWF処理履歴アプリ

(1)「処理結果」(ドロップダウン)に選択肢を追加します。

処理結果フィールドの設定を開きます。



項目と順番に「取下げ」を追加します。 ※順番は任意です。



2. KWFフォーム定義アプリ

(1)ラベル(説明文)と「取下げ」(チェックボックスフィールド)を追加します。

システム使用欄の上に ラベルとチェックボックスフィールドを追加します。

※レコード追加は、最大10個まで（有効）指定できます。

レコード追加機能	レコード追加先のアプリID	レコード追加先の承認番号フィールド
<input type="checkbox"/> 有効		

10. 取下げの有効/無効を設定します。
取下げを有効にする場合は、有効にチェックを入れます。

取下げ

有効

システム使用欄

kwfデータFC 申請状態FC 申請番号FC

①ラベルを追加します。内容は下記の通りです。

10. 取下げの有効/無効を設定します。

取下げを有効にする場合は、有効にチェックを入れます。

②チェックボックスフィールドを追加します。

フィールド名 : 取下げ

フィールドコード: 取下げ

項目 : 有効

チェック : レ

を指定します。

☑ チェックボックスの設定

? ヘルプ

フィールド名 *

取下げ

フィールド名を表示しない

必須項目にする

項目と順番

↑ ↓ 有効

並び

横 縦

フィールドコード *

取下げ

保存 キャンセル

キャンセル 保存

3. KWFワークフローアプリ

(1)システム使用欄に「_取下げ」(チェックボックスフィールド)を追加します。

①システム使用欄の下記の位置にチェックボックスを追加します。



②チェックボックスフィールドを追加します。

フィールド名 :_取下げ ※アンダーバー(半角)あり

フィールドコード:_取下げ ※アンダーバー(半角)あり

項目 :有効

チェック :(なし)

を指定します。



(2)「フォームID」(ルックアップ)の「他のフィールドのコピー」に「_取下げ」を追加します。

システム使用欄の「フォームID」(ルックアップ)の設定を開きます。

「他のフィールドのコピー」に追加します。

左側:「_取下げ」 ※アンダーバー(半角)あり

右側:「取下げ」

(3)「申請状態」(ドロップダウン)に選択肢を追加します。

申請状態フィールドの設定を開きます。



項目と順番 に「取下げ」を追加します。 ※順番は任意です。



(4) サブテーブルの「承認Step状態」(ドロップダウン)に選択肢を追加します。

承認Step状態フィールドの設定を開きます。



項目と順番に「取下げ」を追加します。 ※順番は任意です。



設定は以上です。